

参加クラブ各位

第18回サクラマスターズスイミング選手権事務局

第18回サクラマスターズスイミング選手権  
大会当日のご案内

第18回サクラマスターズスイミング選手権にお申し込み頂き誠に有り難うございました。  
参加クラブ 261 クラブ、参加者 1317 名という多数のお申し込みをいただきました。

つきましては、下記の通り競技を進行いたしますのでご案内申し上げます。責任者の方は、出場者全員にご連絡をして頂けます様、よろしくお願ひ申し上げます。

## — 記 —

期 日	2011年10月30日(日)
場 所	横浜国際プール(サブプール)
開 場	8:00
ウォーミングアップ	8:00～8:45 (A面) 8:00～競技終了 (B面)
公式スタート練習	8:30～8:45(A面全コース)
チームリーダーミーティング	8:20
競技役員会議	8:30
競技開始	9:00

## 競技順序及び競技予定時間

1. 女子 100m個人メドレー	9 : 00～	19.男子 25m背泳ぎ	13 : 39～
2. 男子 100m個人メドレー	9 : 30～	20.女子 25m平泳ぎ	13 : 45～
3. 女子 100mメドレーリレー	9 : 51～	21.男子 25m平泳ぎ	13 : 54～
4. 男子 100mメドレーリレー	10 : 03～	22.女子 25mバタフライ	14 : 00～
5. 女子 100m自由形	10 : 10～	23.男子 25mバタフライ	14 : 14～
6. 男子 100m自由形	10 : 26～	24.女子 200m自由形	14 : 21～
7. 女子 100m背泳ぎ	10 : 48～	25.男子 200m自由形	14 : 49～
8. 男子 100m背泳ぎ	11 : 04～	26.混合 100mメドレーリレー	15 : 16～
9. 女子 100m平泳ぎ	11 : 14～	27.女子 50m自由形	15 : 32～
10.男子 100m平泳ぎ	11 : 29～	28.男子 50m自由形	15 : 54～
11.女子 100mバタフライ	11 : 43～	29.女子 50m背泳ぎ	16 : 24～
12.男子 100mバタフライ	11 : 52～	30.男子 50m背泳ぎ	16 : 38～
13.女子 200m個人メドレー	12 : 02～	31.女子 50m平泳ぎ	16 : 47～
14.男子 200m個人メドレー	12 : 20～	32.男子 50m平泳ぎ	16 : 59～
15.混合 100mフリーリレー	12 : 42～	33.女子 50mバタフライ	17 : 17～
16.女子 25m自由形	12 : 55～	34.男子 50mバタフライ	17 : 26～
17.男子 25m自由形	13 : 13～	35.女子 100mフリーリレー	17 : 36～
18.女子 25m背泳ぎ	13 : 26～	36.男子 100mフリーリレー	17 : 45～

競技終了予定 17:52

## [注意]

上記競技時間は競技進行により、前後することが予想されます。予定時間が早まる場合もありますので、競技進行を確認の上、招集に遅れないようご注意ください。

## [競技上の注意]

1) 競技は、100m 以上の個人種目を除き、エントリーに従い男女別、年齢区分別で組分けし競技を行います。ただし競技進行上の理由により、一部複数の年齢区分で組分けを行う組もあります。100m 以上の個人種目は年齢区分に関係なくエントリータイム順に組分けし競技を行います。

2) 競技は(社)日本マスターズ水泳協会競技規則に準じて行います。

〈(社)日本マスターズ水泳協会競技規則抜粋〉

### ① スタートについて(背泳ぎを除く)

A)自由形、平泳ぎ、バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台、台下(プールデッキ)、水中(プール壁)の何れからでもできる。

B)審判長の長いホイッスルによりスタート台(台下)に上がった競技者は、スタート台(プールデッキ)前方に少なくとも一方の足の指を掛けなくてはならない。

C) スタート台または台下からスタートする競技者が、審判長の長いホイッスルによりスタート台前方または前縁にでた時に、誤ってプールに落ちた競技者は水中からスタートするものとし、失格にはならない。ただし、出発合図員の「用意」の号令の後に落ちた場合は、フォルススタートしたと見なされ失格となる。

D)水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルによって水に入り、直ちにスタート用グリップを片手または両手で持ち両足を壁につける。

### ② 背泳ぎ

背泳ぎの泳法には両手同時ストロークと、同時キックを併用することができる。又、折り返しの動作中は、肩が胸の位置に対して垂直以上に裏返しになってもよく、その後は一連の動作としての片腕のかきあるいは同時の両腕のかきを、折り返しの初期の動作に使用することが出来る。折り返しの動作中とは、肩の角度が水面に対して90度を超えたときまたは身体の一部が壁に触れたときから、足が壁から離れるまでのことをいう。足が壁から離れたときには、仰向けの姿勢に戻ってなければならない。

### ③ 平泳ぎ

A)スタートおよび折り返しの後の一かき目は、完全に脚のどろまで行うことが出来る。最初の一かきの間に、次の平泳ぎの足のけりにつながる一回のバタフライキックは許される。その際、身体は水没していてもかまわない。

B)スタートから競技中は、一回の腕のかきと一回の足のけりをこの順序で行う組み合わせでなければならない。

### ④ バタフライ

A)全て足の上下動作は同時に行わなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、左右動じてなければならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの蹴りも許される。

B)スタートおよび折り返しの後、身体が完全に水没していてもよいが、壁から15m地点までには頭は水面上に出なければならない。また、次の折返しあるいはゴールまでは、競技中の1ストロークの動作中に、身体の一部が水面上に出なければならない。出ることを条件に身体が完全に水没することは許される。ただし、1ストロークの動作中に水没した状態での泳法は認められない。

⑤リレー種目の第1泳者の途中時間は公認記録とならない。

3) 競技はリラクゼーションプール側で行います。25m レースとリレーはサブスタート(プール中央)側を使用します。それ以外の競技はメインスタート側よりスタートいたします。また、リレーの第1泳者の記録は公認記録とはなりませんのでご了承下さい。

4) プログラムの印刷ミスによる訂正は、指定の用紙に記入し、記録席へ各競技開始30分前までに受付まで提出して下さい。(指定用紙は、大会当日受付にてお渡しいたします。)

5) リレーのオーダーに変更がある場合は、下記の時間までにリレーオーダーの変更を本部席まで提出して下さい。なお変更は1回のみとし当日の年齢区分の変更はできません。

リレーオーダー変更締切時間

100mメドレーリレー・100m混合フリーリレー 9:00

100m混合メドレーリレー・100mフリーリレー 13:30

6) 世界新記録突破が予想される選手は競技 30 分前までに受付まで申し出て下さい。また、その選手の生年月日を証明できるパスポートのコピーもしくは住民票を用意しておいて下さい。

[水着について]

国内で行われる公認競技会においての、水着の規定は次の通りです。

1) 水着は一着しか着用することができない。ただし、水泳用インナーショーツ(サポーター)などのモディスティーヌーツ(不適切な露出をさけることを目的とした水着)、女性用インナーパット(カップ)などの使用は認める。

2) 水着の形状は、男性はへそを超えず、膝までとする。女性は肩から膝までとする。ただし首を覆うことはできない。

3) 素材については、繊維を中心とした水着とする。ラバー及び大きなパネルが貼ってある水着は、禁止とする。

4) FINAの水着規定変更に合わせて、平成22年6月1日以降、FINAへの世界新記録の申請、日本新記録の公認については、有効なFINA公認マークが付いた水着を着用して泳いだ記録のみを対象とする。

水着についての詳細は日本マスターズ水泳協会ホームページをご覧ください。

<日本記録・世界記録該当者の水着着用について>

世界記録のFINAへの申請にはFINA承認水着の着用が必要です。世界記録を出す可能性がある選手は、FINA承認マーク付きの水着の着用をお願いいたします。競技終了後、水着着用の写真を撮影させていただきます。また、世界記録申請用紙ご記入の際、水着のメーカー及び承認番号を記載してください。

日本記録についてもFINA承認水着の着用が必要です。レース前及びレース後FINA承認水着の確認をいたします。

FINA承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められませんので予めご承知おきください。

[表彰]

- 1) 出場選手全員に公認記録証を授与します。
- 2) 出場選手全員に参加賞をプレゼントします。
- 3) 全個人種目出場選手を対象として、マスターズ泳力資格表(日本SC協認定)に基づき年齢区分別、男女別にベストマスターズ賞を授与します。

〈選考基準及び優先順位〉

- ① マスターズ泳力資格表において一番高い資格級を出した選手とする。
- ② 同年齢区分内で2名以上資格級が同じ場合は、その種目が同一に出場している時は記録の良い者、又出場種目が違う場合は、生年月日により年齢の高い選手とする。ただし、世界記録を達成した選手がいる場合はその選手を優先とする。

本大会では各種目ごとの表彰等はい行いませんので予めご承知おきください。

[施設利用上の注意]

- 1) 選手控え場所はスタンド及びサブアリーナをご利用下さい。スタンド正面の通路は控え場所として使用できませんのであらかじめご了承ください。
- 2) アリーナ内での飲食は禁止いたします。また、全館禁煙となっております。
- 3) アリーナ内は、競技役員以外は裸足です。靴袋などを用意頂き、各自履物の管理をして下さい。
- 4) 大会におけるすべての選手、応援者等の駐車場は利用できません。公共の交通機関をご利用下さい
- 5) ロッカー鍵の利用は出来ません貴重品等の管理は、各チームが責任を持って管理して下さい。盗難等がありましたも一切責任は負えませんのであらかじめご了承ください。
- 6) 更衣は必ず更衣室で行ってください。観客席等での更衣はご遠慮下さい。

[特記事項]

- 1) 大会当日、会場内における事故等においては、全て参加者側の責任において処置して下さい。(応急処置は致します。)
- 2) 本大会は日本マスターズ水泳協会公認大会ですので、参加選手の 2011 年度(社)日本マスターズ水泳協会の「個人登録」を再度ご確認下さい。当日出場しても登録がない場合は失格となります。(登録番号の記載ミスがあった場合も同様の扱いとなります。)
- 3) プログラム(1部 1,000 円)、競技結果(1 部 1,500 円、後日郵送)を大会当日販売いたします。
- 4) 大会当日、天変地異や天候条件等によりやむを得ず大会が中止となった場合は、「公認記録証」「申し込まれたプログラム」「参加賞」はチームにお渡しいたしますが、エントリー料は返金いたしませんのでご了承ください。
- 5) ごみは必ず分別して捨ててください。

その他ご不明な点がございましたら、サクラマスターズスイミング選手権事務局までご連絡下さい。

電 話 045(973)8829

F A X 045(973)8903

参加者の皆様は下記事項については必ず徹底をお願いいたします。

・ 駐車場の件につきまして

大会におけるすべての選手、応援者等の駐車場の利用は出来ません。公共の交通機関をご利用下さい。  
市営地下鉄 北山田駅から徒歩3分。クラブバス、貸し切りバス等でお越しの皆様につきましても、大型車両の駐車場はございません。ご協力をお願いいたします。なお、正面ロータリーでの乗降につきましてはクラブバス、貸し切りバスの乗り入れを許可いたしますが、バス運転手と連絡を取り合いスムーズな乗降が出来るよう願います。時間がかかる場合は1度ロータリーから出ていただく処置をとらせていただきます。

・ 館内の利用につきまして

当日はサブプール、サブアリーナ(体育館)をお借りしております。その他の施設は当日、営業をいたしておりますので立ち入らないようお願いいたします。使用禁止区域はメインロビー、メインプール、メインアリーナ、多目的ホール、メインアリーナ更衣室、トレーニングルーム、メインプール観客席、サブプール観客席以外のスペース、非常口前のスペース等になります。

本大会で写真(携帯電話を含む)撮影には撮影許可証が必要です。下記、撮影許可申請書に必要事項を記入し、大会受付にて提出してください。

- ・ 所属チーム名、チーム責任者名の記入、押印の無いものは無効です。
- ・ 申請書と引き換えに撮影許可証を発行しますので、撮影の際は必ず身に付けてください。
- ・ 発行された撮影許可証は大会終了までに受付まで必ずご返却ください。

第18回サクラマスターズスイミング選手権

許可証No. \_\_\_\_\_

## 撮 影 許 可 申 請 証

氏 名			
チームNo.	—	チーム名	
電話番号			
チーム責任者署名	印(必ず押印してください)		

コピーしてご使用ください

## [個人情報の取り扱いについて]

本大会に参加いただく際に円滑な事務作業を推進するためにチーム上方ならびに個人情報をご提出いただいております。お預かりした情報は適切かつ慎重に管理し、紛失、漏洩がないよう務め、今大会運営と大会記録管理に関する業務に利用します。また大会プログラム作成、ランキング作成を有限会社 東洋電子システムに委託しております。そのため、大会記録および登録データを通知しますが、それ以外の目的で利用することはありません。また、不要になったチームおよび個人情報書類は責任を持って破棄いたします。

## [交通案内]

横浜国際プール(神奈川県横浜市都筑区北山田 7-3-1)



地下鉄 横浜市営地下鉄「北山田駅」2番出口より徒歩5分

バス 横浜市営地下鉄「センター北駅」から東急バス3番乗り場「国際プール正面」約10分

東急田園都市線「鷺沼駅」からバス3番乗り場「稲荷坂」下車 徒歩10分

## 会場案内



- ①大会受付 ②観客席 ③プールサイド入口 ④更衣室入口 ⑤サブアリーナ入口  
⑥大会本部 ⑦役員受付 ⑧競技プール(1.4m) ⑨アッププール(2.5m) ⑩招集所

- ・ サブアリーナへは観客席最前列右側③よりプールサイドへ降り、プールサイドを  
通って⑤の場所より行ってください。更衣室へはプールサイドより④の場所より行  
ってください